

会議名	令和2年度 第1回 稲沢市社会教育委員会・公民館運営審議会
開催日時	令和2年6月30日（火）午前9時30分～午前10時55分
開催場所	稲沢市役所 政策審議室
主催	生涯学習課
議題	◎ あいさつ（教育長・委員長） 協議事項 1 令和元年度主要事業報告について 2 令和2年度主要事業に係る取り組みについて 3 その他
資料	別添のとおり
出席者	【委員】 中西千鶴子、山内晴雄、川口清子、恒川なおみ、吉川光彦、定行加保里、栗林芳彦、福島俊治、加島和典、佐藤あや子、今井一博、河村禎之、島畑総子 ※欠席…渡辺香織 【事務局】 （教育長）恒川武久 （教育部長）荻須正偉 （生涯学習課）課長 岩田勝宏、主幹 江頭弘幸・恒川浩、 社会教育指導員 大津隆、主査 曾根洋一 （スポーツ課）課長 長崎真澄、主幹 内藤邦将 （図書館）館長 塚本ゆかり、主幹 榎本賢二・三ツ井裕之 （美術館）館長 山田美佐子、主幹 尾崎登紀子
備考	傍聴者なし

【会議概要】

◎ 辞令交付

※稲沢市小中学校PTA連絡協議会の役員交代に伴い新たに島畑総子委員に教育長より委嘱状を交付

◎ あいさつ

（教育長）

- ・平素から稲沢市の社会教育活動全般にご理解を賜り感謝申し上げます。
- ・昨今、新型コロナウイルス感染拡大に伴い様々な学びの場が失われている。早期の終息を願うばかりだが、警戒を緩めることなく市民のニーズに対応していきたい。
- ・世の中には本音と建前があるが、会議の中でも自分の意に反する意見に対しても賛同してしまうことがあるのではないか。最近の世の中は全般的にそのような風潮があるように感じられる。相手への配慮も必要ではあるが、この会議においては是非とも本音で意見を言っていただきたい。それによって課題の本質が見えてくると思う。
- ・今後も社会教育委員の皆様にご意見、御提言をいただきながら事業を進めてまいります。

（委員長）

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で本当に久しぶりの会議になる。
- ・世の中が完全に調子が狂ってしまっている。この先どうなるのであろうか。確実に変わっていく、変わらざるを得ない。今までやってきた施策も根本的に見直さなければならない。

新しい仕組みも必要になってくる。大事なものは残さなければならない。

- ・教育長の言われた本音と建前の中でこれからの社会を担っていく若い世代のために何が一番大事な事なのかを考えていかなければならない。
- ・現在様々な事業がストップしており、その間にお互いにいろいろと考えることがあると思う。余分なこともあったかもしれないし、この際方向転換してしまう方が良いこともあるかもしれない。
- ・委員また一部事務局の交代もあるが今後ともよろしく願いたい。

※・自己紹介については配布した名簿にて替えさせていただく

- ・名簿 8 番の渡辺香織委員は本日欠席
- ・資料の確認

#### ◎協議事項

※議事進行は慣例により山内委員長

##### 1 令和元年度主要事業報告について

※資料 1 について各課補足説明

(生涯学習課)

- ・寿教室、成人大学（前期・後期）講座、子育てセミナー、親子ふれあい広場、家庭教育学級について、アンケート調査結果に基づき報告。

(スポーツ課)

- ・スポーツ振興基金より市内在住 18 歳以下の選手 6 人に 5 万円を助成。
- ・愛知駅伝において過去最高順位を記録。
- ・スポーツ少年団については団員数が増加傾向にある。

(図書館)

- ・利用状況は全体的に前年度と比較して減少傾向（全国、近隣市町村も同様）。新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3 月 6 日より全館休館しており影響大。
- ・新たな取り組みとして図書館クイズラリー、特別講演会等を開催。
- ・現在一部サービスを制限しているが少しずつ拡大していきたい。

(美術館)

- ・リトグラフ 1 点、日本画 1 点の寄贈を受け、荻須作品は 240 点となった。
- ・荻須作品の寄託を 11 点受けている。
- ・美術講座は初めて書道を開催。

※質疑応答

(A 委員)

- ・アンケート調査は今までずっとやっけてきているのか。今後も引き続きやっけていくのか。

(生涯学習課長)

- ・アンケート調査を行っていないものもあるが、今回報告したものは毎年行っている。アンケート調査の結果を受け、改善を図っていききたい。

(委員長)

- ・アンケート調査を行った事業には、官民それぞれ似たような事業があるが、行政がリードをしていかなければならないものもある。

(A 委員)

- ・3 月に広報を見たが 100 くらい講座が掲載されていた。市と関係のあるものか。そうであれば市はよくやっけていないのか。もう 1 つ孫が一宮市在住で稲沢市の事業に参加できないがどのような状況か。

(委員長)

- ・公民館組織のない中でよくやっているのではないかと。今後考えていかなければならない問題もあるが。また、子育て関係や老人福祉関係において、担当課でも同じような事業を行っているものもあるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業がストップしているこの時期に、改めて考えていかなければならないのではないかと。生涯学習としてはこれからのニーズをリードしていくようなものでなければならない。

(生涯学習課長)

- ・先程のA委員の質問につきましては、年1回いろいろなグループ活動について広報において紹介しているものです。人気のある事業については市内在住の方を優先するという考えがありますのでご理解いただきたい。

※拍手多数により承認

## 2 令和2年度主要事業に係る取り組みについて

※資料2及び資料3について各課補足説明

(生涯学習課)

- ・地域ぐるみで課題を解決するため、まちづくり推進協議会との連携を図っていく。
- ・祖父江生涯学習施設、大里西公民館新築、稲沢公民館増築について、図面を交え概要を説明。
- ・平和町農業環境改善センターが生涯学習課に移管予定。
- ・尾張国分寺跡の指定状況について図面を交え概要を説明。

(スポーツ課)

- ・感染予防対策に注意しながら6月1日施設利用を再開。
- ・祖父江の温水プールの工事について、ご迷惑をおかけするがよろしくお願ひしたい。
- ・豊田合成(株)とスポーツ連携に関する包括協定を締結。

(図書館)

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部サービスの利用を制限している部分について調整しながら事業を進めていく。
- ・第3次子ども読書活動推進計画の進行管理を行っていく。

(美術館)

- ・特別展として「牛島憲之展 府中市美術館コレクション」を開催。

※質疑応答

(A委員)

- ・新しく公民館ができるが館長はどうなるのか。
- ・豊田合成(株)が新しく体育館を建てるが、中学生がそこで試合をできないのか。

(生涯学習課主幹)

- ・公民館は建て替えであり、管理運営の体制については変わらない。7つの公民館があるが、館長は生涯学習課長が館長を兼ねている。

(スポーツ課長)

- ・豊田合成(株)の体育館は社員用のため、大会等が無い時期に使用できるかどうか今後協議していきたい。

(委員長)

- ・豊田合成(株)の新しい体育館ができたら現在の市の体育館の名称はどうなるのか。

(スポーツ課長)

- ・ネーミングライツの契約を解除して「稲沢市総合体育館」という名称になっている。

(委員長)

・現在の祖父江町体育館は複合施設のため、事務所で利用申請した時に管轄外の部屋について担当課まで確認しなければならないのが不便であると感じた。今後できる施設については検討していただきたい。また図書館の本の貸し出しについて、今後コロナウイルス感染拡大の第2波が来た場合、どのような対応になるのか。

(図書館長)

・できるだけの方策は考えていきたい。

(教育長)

・稲沢市だけが開館していると他の市町村から利用者がどっと押し寄せてくる。様々な御意見をいただき悩みに悩んで判断している。これからも利用者のために委員の皆様のお知恵をお借りしたい。

※拍手多数により承認

### 3 その他

(生涯学習課)

- ・別添資料「令和2年度 稲沢市社会教育委員会 事業予定」について説明。
- ・各課の令和元年度事業概要・年報を配布。

(A委員)

・生涯学習推進会議について再度検討されたい。

(B委員)

・オンラインの活用についてどのように考えているか。

(生涯学習課主幹)

・先日「親子でクッキング」という人気のある講座において、初めての試みでケーブルテレビの撮影を行っており、皆さんに見ていただけるようにした。今後の反響を見極めていきたい。

### ◎ あいさつ

(教育部長)

- ・慎重審議に対するお礼。事業に対する社会教育委員の協力依頼。
- ・会議の場に限らず、随時御意見いただくようお願い。

<午前10時55分閉会>